

センターだより

第6号

平成30(2018)年11月7日発行

吹田市立教育センター

大阪府吹田市出口町2-1

TEL 06-6388-1455

FAX 06-6337-5412

メール s-educ@city.suita.osaka.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

教育相談の活用について

教育センターでは、来所・電話相談や全小学校への出張教育相談を実施していますが、それらは臨床心理士の資格を持つ「教育相談員」が対応しています。

子供が表現する「心のSOS」

人は様々な体験をすると、「楽しい、嬉しい、腹が立つ、悔しい、悲しい、怖い」などいろいろな感情が心の中で湧きます。特に自分の想いを受け止めてもらえなかったり、やろうと思ってもできない自分にぶつかったり、周りに自分の存在を受け入れてもらえないと感じるなどの体験があると、怒りや悔しさ、悲しみや傷つき、自信のなさ、不安など「不快な感情」が湧き、それらを自分の心の中に収めることが難しくなることが多いです。「心の器」からあふれた感情は、いろいろな形で心のSOSを表現します。子供たちは、学校へ行きにくいなど内側にこもったり、頭痛や腹痛、ご飯を食べられないなどの身体症状、暴力や暴言、お金を盗るなどの行動、自分の体を傷つけたり、手を何度も洗う強迫症状やチックなどの習癖などで表現します。子供自身は、自分がどんな感情が湧いたのか気がついていない場合もあります。子供が受け止めることが苦しい感情に気がつき、自分の心の中にどうやったら収めていけるのでしょうか？一つの事例をあげます。

小学校4年生のAさんは、「学校で友達を叩いた、人の物を勝手に使った、きつい言葉を言う、物を壊した」など、連日先生からその日の出来事の連絡が保護者に入ります。Aさんの保護者は、怒ったり、ご褒美作戦をしたり、「好きな〇〇をさせません」と罰方式にしたり、いろいろと行動改善のための試みをしました。どれもAさんに響きません。保護者は思い切って教育相談を利用しました。相談員と話す中で、Aさんが「わがままで自分勝手、なんでも人のせいにする」だけではない一面があるかもしれないと保護者は思うようになりました。

ある日授業参観で暴れたAさんを見た保護者は、Aさんが怒っているのではなく「この子は本当は困っているのかもしれない」ということに気がつきました。それからAさんの保護者は、Aさんに何があったのか丁寧に話を聞き、Aさんのやった行動がなぜいけないのか、周りにどういった影響を及ぼすのか、そしてAさん自身も怒られてばかりでつらい想いをすることなどを、どのようにAさんに伝えるのかを相談員と試行錯誤しながら考え、伝えるようにしました。そして「できなくていらしたの？」「友達に断られて悲しかったね」など、Aさんは一体どんな気持ちを抱えきれなかったのかあれこれ想像しながら声かけをするようにしました。少しずつAさんの行動が落ち着き、Aさん自身が「なんかむかついた」「いらっとしたけど我慢した」と言葉で気持ちを表現していくようになり、困ったことがあったら保護者や先生に「どうしたらいいか」と伝えるようになりました。

教育相談員(カウンセラー)の役割とは

私たち相談員は、保護者や先生たちと相談しながら、時には子供自身に会って話をしながら、子供の言動や症状の背景にある意味や想いを「聴き」、子供が抱えきれない感情と一緒に抱え、子供が受け止めやすいように咀嚼して言葉で伝え返すように試みます。そのプロセスの積み重ねが、少しずつ子供自身が不快な感情を自分のモノとして受け止め、さらに言葉で感情を伝えることにつながっていきます。それが丈夫な「心の器」を作ることになると思います。丈夫な心の器を持つと、何かにチャレンジする意欲や周りへの想いを想像する余裕が湧いたり、成長に伴う痛みを抱えるようになっていたり、現実にもぶつかっても何とかできる自分や周囲への信頼につながると思います。その試行錯誤の中で、私たち相談員は、先生たちと子供の見立てを共有しながら、具体的なアドバイスをします。丁寧に子供の心に触れ、その想いを扱い育てる「時間」として教育相談を活用していただけたらと考えています。

いじめ・不登校・その他の教育相談 子供たちや保護者の相談に応じます

平成30年度版

次のような相談におこたえています

不登校・学習・発達・友人関係、いじめ、進路・就学、情緒・行動

(チック、爪噛みなどの習癖、心因性が疑われる頭痛・腰痛などの身体症状がある、手洗いを頻繁にするなどの強迫症状がある、暴言を吐くなど気持ちが出やすいなど)

来所・電話相談

- ◎対象 吹田市在住の満3歳～18歳までの本人・保護者
- ◎日時 毎週月～金曜日(年末年始・祝日は除く)及び第3日曜日の午前9時～午後5時(来所相談のみ木曜日は午後9時まで)
- ◎予約・電話相談 教育センターへ電話 6384-4488

いじめのなやみ相談専用ダイヤル
6337-5411

◎担当者 教育センター教育相談員

出張教育相談

- ◎対象 園児、小学生、中学生、保護者、教職員
- ◎派遣 全36小学校へ(夏休みなど長期休業中は除く)
- ◎予約 各小学校 または
教育センターへ電話 6384-4488
- ◎担当者 教育センター教育相談員

スクールカウンセラー(SC)

- ◎対象 小学生、中学生、保護者、教職員
- ◎派遣 全18中学校へ(年間35回)
- ◎予約 各中学校へ電話
- ◎担当者 SC(大阪府派遣)



出張教育相談			
相談場所	曜日	相談場所	曜日
吹田第一小学校	火曜日	片山小学校	火曜日
吹田第二小学校	水曜日	山田第一小学校	火曜日
吹田第三小学校	木曜日	山田第二小学校	木曜日
吹田東小学校	木曜日	山田第三小学校	火曜日
吹田南小学校	火曜日	山田第五小学校	火曜日
吹田第六小学校	火曜日	東山田小学校	木曜日
千里第一小学校	火曜日	南山田小学校	水曜日
千里第二小学校	月曜日	西山田小学校	水曜日
千里第三小学校	月曜日	北山田小学校	木曜日
千里新田小学校	木曜日	千里丘北小学校	木曜日
佐井寺小学校	木曜日	佐竹台小学校	月曜日
東佐井寺小学校	火曜日	高野台小学校	月曜日
岸部第一小学校	木曜日	津雲台小学校	火曜日
岸部第二小学校	木曜日	古江台小学校	火曜日
豊津第一小学校	火曜日	藤白台小学校	木曜日
豊津第二小学校	火曜日	青山台小学校	木曜日
江坂大池小学校	水曜日	桃山台小学校	木曜日
山手小学校	月曜日	千里たけみ小学校	木曜日

スクールカウンセラー			
相談場所	曜日	相談場所	曜日
第一中学校	月曜日	豊津西中学校	月曜日
第二中学校	月曜日	山田中学校	火曜日
第三中学校	火曜日	西山田中学校	火曜日
第五中学校	火曜日	山田東中学校	木曜日
第六中学校	火曜日	千里丘中学校	木曜日
片山中学校	金曜日	高野台中学校	月曜日
佐井寺中学校	金曜日	青山台中学校	水曜日
南千里中学校	木曜日	竹見台中学校	木曜日
豊津中学校	火曜日	古江台中学校	火曜日

吹田市適応指導教室

<光の森活動・学びの森活動>

◎学校に行けない児童・生徒を対象に、教育センター及び吹田市自然体験交流センターで「光の森」活動を、竹見台多目的施設で「学びの森」活動を行っています。

<家庭訪問活動>

◎外出することが困難な児童・生徒を対象に、毎週一回程度、フレンド(学生ボランティア)が家庭訪問を行っています。

◆いづれの活動も学校をととしての申込みとなります。
学校の担任やスクールカウンセラー、教育相談員にご相談ください。

お問合せ 吹田市立教育センター

〒564-0072 吹田市出口町2-1

TEL 6388-1455
FAX 6337-5412

情報教育機器の利活用について～SKYMENU Class 編～

★活用してみよう！『追っかけ再生機能』★

今回は、教職員用の着脱式ノートパソコンやコンピュータ教室に配備されている児童・生徒用の着脱式ノートパソコンにインストールされている「SKYMENU Class」を紹介しします。普通教室等で着脱式ノートパソコンをタブレットとして活用する際に授業を支援するソフトウェアです。今回は、その中から『追っかけ再生』機能をご紹介します。この機能は、タブレットに搭載されたカメラで撮影した映像や音声を、指定した時間の分だけ遅らせて再生し、確認することができます。体育の授業でフォームを確認する等さまざまな場面でご利用いただけます。なお、撮影した映像や音声は保存されませんのでご注意ください。

★『追っかけ再生機能』の利用方法★

- ①Windowsにログイン後、デスクトップの右端にある『SKYMENU Class』のツールバーから、「アプリ」→「追っかけ再生」をタップする。
- ②追っかけ再生の画面が表示後、画面上部にある「5秒▼遅らせて再生する」の「▼」をタップする。
- ③時間を設定する画面が表示後、再生を遅らせる時間を選び、「決定」をタップする。
- ④追っかけ再生の画面が再表示後、画面中央にある「追っかけ再生開始」をタップする。

その後、撮影した映像や音声の設定した時間分だけ遅れて再生されます。

情報教育研修「ICT機器を活用した公開授業①」

中学3年生 理科「化学変化とイオン」 授業者 柳田慧士 教諭

高野台中学校で、情報教育研修の公開授業並びに研究協議が行われました。公開授業では、コンピュータ教室に配備された着脱式ノートパソコンを会場に持ち込んで、生徒がペアで1台活用していました。導入部分等では、教員が作成した板書イメージのスライドを各ペアで使用している着脱式ノートパソコンの画面に転送することによって、奥行きがある会場の最後尾に着席している生徒も、板書イメージを正確に認識することができました。板書の時間短縮にもなるため、生徒の活動時間をより確保することができました。展開部分では、着脱式ノートパソコンに配信された課題に取り組みました。生徒は、解答を書いたり消したりすることが容易にできるため、試行錯誤が活発となり思考する時間を確保することができました。生徒同士の教え合いが促進されるため、「対話的な学び」が行われていました。

研究協議では、指導助言者である大和大学教授の松本宗久先生から、「主体的で対話的な深い学び」を実現するためには、ICT機器は必要不可欠なツールであることや、ICT機器で作成した教材や使い方を共有することによって、教員自身の業務効率化につながることも強調されていました。



経験年数の少ない教職員 Q&A (授業づくり編)

前月号に引き続き「授業づくり」についてです。

Q 子供が集中して学習に向かうようにするために、どのような言葉かけや指導をすればいいのでしょうか。



学習規律を、必要に応じて繰り返し確認することが大事です。また、集中が続かなくなってしまう原因と支援の方法を、他の先生方と一緒に考えることも必要です。他にも、教室前面をなるべく簡素にしたり、学習ルールを掲示することも、子供が集中することにつながります。



Q 授業のスキルやアイデアが少なく、毎日の授業準備が大変です。授業づくりが不安です。

先輩の授業をまねることから始めて、自分のスタイルをつくっていくといいのではないのでしょうか。また、自分ができていることも見つけ直してみましょう。そうすれば、足りていないことがはっきりして、具体的な事柄を相談しやすくなりますね。教育センターでの「授業づくり研修」等も受講することで、多くのヒントを得られます。



さつきらるーむ

初任者・経験年数の少ない教員が、授業づくりや学級づくり等の悩みを個別相談できるところです。

- ◆ 毎月第2火曜日・木曜日（原則）
17:30~18:30
※日時は相談に応じます。

- ◆ 申し込み方法は次の2つの方法があります。

(1) 教育センター研修申し込みシステムを活用

【研修番号】700 【研修講座名】さつきらるーむ

※備考欄に、[①希望日時 ②相談内容 ③連絡先（メールアドレスまたは電話）]を記入

(2) 教育センター宛メールに以下の内容を記載して申し込む。

※送信先：①校務支援システム (Te-Comp@ss) メールにて、初任者研修担当宛
②Web メール s-educ@city.suita.osaka.jp

[①メール件名：さつきらるーむ ②学校名 ③名前 ④希望日時 ⑤相談内容]

- ◆ 改めて、教育センター担当より、日時・内容について確認の連絡をします。

次の相談日は

11月 8日 (木)

13日 (火)

12月 11日 (火)

13日 (木) です。



11・12月の教職員研修予定



講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
初任者研修	初任者研修 フレッシュ研修	37 「適応指導教室について」 講師 不登校児童・生徒支援員 築谷 康夫 不登校児童・生徒対応研究員 長田 純子	吹田市自然体験 交流センター	11月29日(木) 13:45～17:00	中学校 初任者教員 新規任用講師
ステップアップ研修	ステップアップ 研修Ⅰ (2年次)	57 ステップアップ研修Ⅰ(小学校)「授業づくり4」(代表研究授業) 授業者 南山田小学校 教諭 小林 さくら 指導助言 佐井寺小学校 教諭 大谷 誠	南山田小学校	11月8日(木) 14:35～17:00	ステップアップ研修Ⅰ 受講者(小学校教諭)
		58 ステップアップ研修Ⅰ(中学校)「授業づくり4」(代表研究授業) 授業者 青山台中学校 教諭 青木 克哉 指導助言 佐井寺中学校 教諭 南迫 勝彦	青山台中学校	11月12日(月) 14:45～17:00	ステップアップ研修Ⅰ 受講者(中学校教諭)
	ステップアップ 研修Ⅱ (3～5年次)	61 ステップアップ研修Ⅱ 選択研修A「たけのこ教室に学ぶ」 授業者 吹田第二小学校 教諭 西川 樹史 教諭 妹尾 典子 講義 吹田市教育委員会 指導主事	吹田第二小学校	11月20日(火) 14:35～17:00	ステップアップ研修Ⅱ 選択受講者
		63 ステップアップ研修Ⅱ 選択研修A「通級指導教室に学ぶ」 授業者・講義 千里たけみ小学校 教諭 徳澄 愛 通級指導担当者	高野台小学校	11月16日(金) 15:45～17:00	
		65 ステップアップ研修Ⅱ 選択研修A「さくら広場に学ぶ」 講義 吹田市教育委員会 指導主事 岡田 敦	竹見台中学校	11月14日(水) 15:15～17:00	
ヤングリーダー研修	79 「いじめや偏見に立ち向かう」～同和問題をとおして～ 吹田市立東佐井寺小学校 教諭 中尾 結 吹田市立東山田小学校 教諭 長船 有美	教育センター 視聴覚室	11月19日(月) 15:30～17:00	ヤングリーダー研修対象者 ※教育課題別研修を兼ねる	
10年経験者研修	29 「10年経験者による代表研究授業(保健体育科 体育分野 Gダンス)」 授業者 第二中学校 教諭 中嶋 麻衣子 指導助言 南千里中学校 教頭 酒井 睦美	第二中学校	11月15日(木) 14:30～17:00	中学校10年経験者研修受講者	
教育課題別研修 (10年経験者研修における 吹田市選択研修)	113 「いじめや偏見に立ち向かう」～同和問題をとおして～ 吹田市立東佐井寺小学校 教諭 中尾 結 吹田市立東山田小学校 教諭 長船 有美	教育センター 視聴覚室	11月19日(月) 15:30～17:00	教職員 ※ヤングリーダー研修を兼ねる	
教科領域別 研修	授業づくり 研修(ICT)	141 スーパーティーチャーに学ぶ ICTの授業づくり研修 中学校技術・家庭科(プログラミング学習)の講師師範授業及び講師講話 講師 大和大学教育学部 教授 松本 宗久	第一中学校	11月27日(火) 14:20～17:00 (予定)	教職員 ※情報教育推進委員会を兼ねる
		144 スーパーティーチャーに学ぶ 道徳の授業づくり研修 中学校道徳の講師師範授業及び講師講話 講師 貝塚市立南小学校 校長 川崎 雅也	古江台中学校	11月30日(金) 14:35～17:00 (予定)	教職員 ※ステップⅡ 選択研修を兼ねる
		151 授業づくり研究グループ 公開研究授業・協議 授業者 千里第一小学校 教諭 渡部 肇 指導助言 大阪教育大学 教授 木原 俊行	千里第一小学校	11月13日(火) 14:30～17:00	教職員
	英語教育研修	131 「中学校英語科公開授業・研究協議」 授業者 山田東中学校 教諭 岩田 将 指導助言 関西大学大学院 教授 竹内 理	山田東中学校	11月8日(木) 14:30～17:00	中学校教職員 ※ステップⅡ 選択研修を兼ねる
		129 「小学校外国語活動公開授業・研究協議」 授業者 佐井寺小学校 教諭 和志武 玲子 指導助言 関西大学大学院 教授 竹内 理	佐井寺小学校	11月15日(木) 14:20～17:00	小学校教職員 ※ステップⅡ 選択研修を兼ねる
		126 授業改善推進リーダー研修受講者による 中学校英語科公開授業・研究協議 授業者 山田東中学校 教諭 中嶋 美沙 指導助言 大阪府教育センター 主任指導主事 信田 清志	山田東中学校	11月15日(木) 14:30～17:00	中学校教職員 ※第5回中学校英語担当者会を兼ねる
リス タ ー 研 修	スクール リーダー研修 B	85 任せて安心といわれる指導力～人間関係づくりのスキルとコツ～ 株式会社キャリア創研 水江 泰資	教育センター 視聴覚室	11月8日(木) 15:30～17:00	指導教諭等
	スクール リーダー研修 C	86 「事務をつかさどる」を実践するために～学校運営と人材育成～ 講師 OfficeAIM 代表 森川あやこ	教育センター 視聴覚室	12月11日(火) 15:30～17:00	事務職員 (主幹・主査)
教 育 研 究 支 援	特別支援教育 研修	218 発達障がい理解と実践③「発達障がいと不器用」 京都教育大学 准教授 牛山 道雄	教育センター 視聴覚室	12月7日(金) 15:45～17:00	教職員 ※ステップⅡ 選択研修を兼ねる
専 門 職 研 修	学校図書館 担当者研修	91 「学校図書館の役割と読書活動の在り方」 ～読書活動支援者としての活動の中で感じていること～ 南山田小学校 読書活動支援者 乾 雅子	教育センター 視聴覚室	11月14日(水) 16:00～17:00	小・中学校学校図書館担当者
	養護教諭 研修	97 解決志向ブリーフセラピーについて学ぶ(仮) 学校医部会 吹田市医師会 こどもクリニック立花 医院長 立花 賢治	教育センター 視聴覚室	12月20日(木) 15:30～17:00	養護教諭・助教諭
幼 稚 園 ・ 小 学 校 教 育 研 修	99 ビジントレーニングについて学ぶ 千里金蘭大学 准教授 斎藤 富由起	千里山 コミュニティー センター	11月20日(火) 15:30～17:00	小学校教職員 市内公私立幼稚園教諭 公私立保育園保育士 ※ステップⅡ 選択研修を兼ねる	



※各講座の詳細は、各学校に送付する実施要項を御覧ください。

